

復興支援への感謝の気持ちを込めて 「復興の桜」の植樹を行います

東日本大震災からの復旧復興事業については、発災から7年目となる今年度末において、事業費ベースで約85%の進捗となる見込みであり、塩竈再生に向けた明るい兆しが見えてきました。

この間、多くの自治体から心暖まるご支援を賜り、平成23年度より、33団体、188名の方が派遣職員として本市の復旧復興にご尽力いただきました。

復旧復興事業の進展により、平成29年度をもって対口支援を終了（一部は継続）するにあたり、これまでのご支援に対する感謝と、必ずや復興を成し遂げる決意を込めて「復興の桜」の植樹と記念碑除幕式を行います。

なお、今回の植樹は、平成26年3月に、鹽竈神社七曲り坂下の四方跡公園に植樹されました「波分桜」と同様に、有志団体「はなはなプロジェクト」並びに、京都の植藤造園(株)会長の「第十六代 佐野藤右衛門」氏からご寄贈いただいた「祇園シダレ桜」をJR本塩釜駅アクアゲートロに植樹いたします。

※団体・派遣職員数については長期派遣（2カ月以上の派遣、自治法派遣）の団体、派遣職員の方です。

植樹式のご案内

- 日 時：平成30年3月20日（火）
午前10時00分～10時45分
- 場 所：JR本塩釜駅アクアゲートロ
- 内 容：①「復興の桜」植樹式
樹種：祇園シダレ桜
高さ：約10m
幹回り：約60cm
②記念碑の除幕式
③感謝と祈念のセレモニー
藤倉保育所児童による和太鼓演奏
- 出席者：派遣職員31名（市任期付職員を含む）



♪藤倉保育所の和太鼓演奏♪

藤倉保育所では、子どもたちの表現活動として、20数年にわたり和太鼓演奏が受け継がれております。平成28年度に福井県越前市より、伝統の和太鼓の張り替えにご支援いただきました。新しくなった太鼓で一生懸命練習した児童たちが、感謝と復興祈念の演奏を行います。



問合せ先 植樹に関すること：土木課管理係 TEL 355-8407
式典に関すること：都市計画課まちづくり推進係 TEL 364-2510

補足資料

○はなはなプロジェクト（任意団体） プロフィール

代表の松田正子さん（仙台市太白区在住）や鈴木南枝さん（仙台市青葉区在住）が、知人や友人に呼び掛け結成した有志団体の方々です。主に東日本大震災の被災地に桜を植樹するプロジェクトを行っています。

津波到達地点に千年先まで惨禍を伝える「波分桜」を植樹し「命を守る目安木」とするとともに、何世代にもわたり歴史のバトンをつなぎ、惨禍を記憶・記録にとどめるための取組で有名です。

塩竈市内の四方跡公園にも「波分桜」を平成26年3月に植樹いただいております。

○第十六代^{きのとううえもん}佐野藤右衛門 プロフィール

京都市嵯峨野在住 天保3年より代々御室御所に仕えた植木職人十六代目棟梁として、桂離宮、修学院離宮の整備、京都迎賓館の庭園造成を手掛け、海外でもパリ・ユネスコ本部の日本庭園をイサム・ノグチに協力して造成し、1997（平成7）年ユネスコからピカソメダルを授与された。

1999（平成9）年には、勲五等双光旭日章を受章しました。

塩竈と関わりについては、先代（第十五代目）が鹽竈神社にある天然記念物「鹽竈ざくら」の復元に貢献され、その縁により、現在も年に数回、神社の桜の見守りのため、来塩しています。

「はなはなプロジェクト」とともに、「波分桜」の植樹にご協力いただいております。



○祇園しだれ桜

正式名称は^{ひとえしろひがんしだれざくら}一重白彼岸枝垂桜。

淡紅色が美しい品種で、京都の円山公園の中央に植えられているものが「祇園の夜桜」として有名。

